

日本音楽教育学会 会員各位

【日本音楽教育学会東海地区例会のお知らせ】

日時：2018年3月28日（水） 13:00-16:30（予定）

場所：三重大学教育学部 音楽棟 合唱室（参加費無料、参加申し込み不要）

第1部 卒論・修論発表

《卒論発表》

- ・江間留美子（静岡大学教育学部）

学校現場における市歌の活用に関する一考察 —静岡県内の市歌分析より—

- ・杉浦直美（静岡大学教育学部）

身体の動きを活用した歌唱指導法の開発 —フラフープを用いたメソッドを中心に—

- ・杉山菜々（静岡大学教育学部）

カズーを用いた発声指導法の開発 ～カズーの作製と指導実践を通して～

《修論中間発表》

- ・須賀望（愛知教育大学大学院）

小学校音楽科における「共通教材」の位置づけと、その指導法に関する一考察

—文部科学省学習指導要領に沿った教材性の再考を中心として—

- ・福田純也（愛知教育大学大学院）

学校内における中学校音楽科授業の位置づけと、音楽科教員に求められる指導能力の整理

—リーダー育成を中心とした生徒のソーシャルスキル養成をめざした授業の構築—

- ・名塚美喜（愛知教育大学教職大学院）

音と音楽の価値を理解し、生活の中の音とのつながりを深める音楽科授業開発（中学校）

—資質・能力の明確化とモジュール学習・ルーブリック評価を例に—

第2部 講演

渡辺 亮（パーカッショニスト） 「ブラジルのパーカッションとアンサンブルの魅力」

連絡先：川村有美（三重大学教育学部）